

キャラクター名  
錦 剌耶 (ニシキ セツヤ)

プレイヤー名

シンドローム	バロール エンジェルハイロウ		ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	記者
	オプション		年齢	24	性別	男
覚醒	渴望	衝動	加虐	初期侵食率	32	%
出自	天涯孤独	経験	事故	邂逅	貸し	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	0	0	1			1	行動値	14
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	14
精神	3	1	2			6	戦闘移動	19
社会	1	0	0			1	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:	2		芸術:			知識:レネゲイド	2		情報:UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:裏社会	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
携帯電話	
コネ: 要人への貸し	
コネ: マスメディア	
コネ: UGN幹部	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
猫川 美亜	P 親近感	N 侮蔑		
建宮雄二	P 信頼	N 憐憫		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
時の枢	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: 相手の行動を強制失敗させる。シナリオ1回								
マスヴィジョン	3	4	メジャー	-	-	自動	100↑	
効果: 攻撃力+15,シナリオ3回								
光の弓	1	1	メジャー	視界	-	対決	-	
効果: 同一エンゲージ内に不可、Lv+1の射撃								
コンセントレイト・バロール	2	3	メジャー	-	-	対決	-	
効果: C値-2								
黒の鉄槌	5	1	メジャー	視界	単体	対決	-	
効果: 同一エンゲージ内に不可、[Lv*2+2]の射撃								
因果歪曲	1	3	メジャー	視界	範囲(選択)	自動	-	
効果: 射程を[範囲:選択]に。同一エンゲージに不可、シナリオ3回								
光芒の疾走	1							
効果:								
ポケットディメンジョン	★							
効果:								
ディメンションゲート	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

【特徴】  
 狐の様に目を細め、基本的に笑顔を崩さない細身の男。  
 表向きな態度だけは紳士を気取る腐れ外道、結構自由奔放。  
 記者というカヴァーから情報収集が日課の様になっていて、猫川美亜には度々恩を売ったり売られたりしている。猫川美亜の方はともかく彼はまんざらでもなさそう。  
 感情の起伏が激しく怒るとチンピラみたいな口調のポロが出る。  
 現在はカヴァーとして記者の仕事をしながらUGNのエージェントとして働いているが、それも「FHだとUGNに目をつけられて鬱陶しい」  
 「かといってどちらにも属さずに力を使っていたらもっと面倒な事になる」という理由から来るものなので、支部長を始め他の構成員とは違いUGNの職員である事に誇りも無ければ、UGNに対する忠義もない。  
 もし現状のUGNに不満を持ってば何時FHに移籍してもおかしくない、かもしれない

【オーヴァードになった経緯】  
 始めは、ただの"好奇心"だった  
 二十年前突如として世界にばら蒔かれた『レネゲイドウイルス』。そして又、それによって超常的な力を手に入れた『オーヴァード』。  
 新聞記者だった錦はひょんな事から"彼等"の存在を知ってしまった。それが、そもそもの間違いだったのである。  
 記者である錦にとって、公表すれば世界が大混乱に陥ってしまう様な存在である"彼等"はとても魅力的な取材対象であり、彼が自然と調べあげる方向に動いてしまう事は、致し方ない事であった。  
 それから彼は、個人的に秘密裏に、ひっそりと、"彼等"の事を何年も時間をかけて調べ上げていった  
 しかし、何時からだったのだろうか？調べれば調べる程、次第に"好奇心"は強い"渴望"へと変わっていく。  
 「私もこの様な力が欲しい。この、化け物の様な強大な力が」  
 そう、思う様になっていった。